

# 赤れんが周辺等まちづくり基本計画

## 【三角地(メインゲート・交通ターミナル機能)】

防衛施設の移転後に取得。赤れんが周辺エリアのメインゲートとして交通ターミナル機能を整備

### ◇No.17号倉庫(保存・民間活力導入対象)

他の赤れんがが倉庫に比べ、外観・内観の改修等に取り組みやすい状況(非重文)を踏まえ、民間の創意工夫を活かした交流と賑わいを創出

#### ①三角地エリア

三角地(防衛省用地)を取得し、計画対象エリアのメインゲートとして、交通ターミナル機能を導入します。

赤れんがが倉庫群の特長、景観を活かした交流と賑わいを創出する空間として整備します。

#### ②赤れんがパーク導入路

メインゲートへの中心導入路として、円滑な交通処理を実現するとともに、来訪者を迎え入れる景観・空間の演出を行います。

## 【(民間活力導入)文庫山・赤れんが2号棟、3号棟】

賑わいづくり、観光拠点の中核を担い、先導する施設として、民間活力導入を図る。

#### ⑩文庫山施設

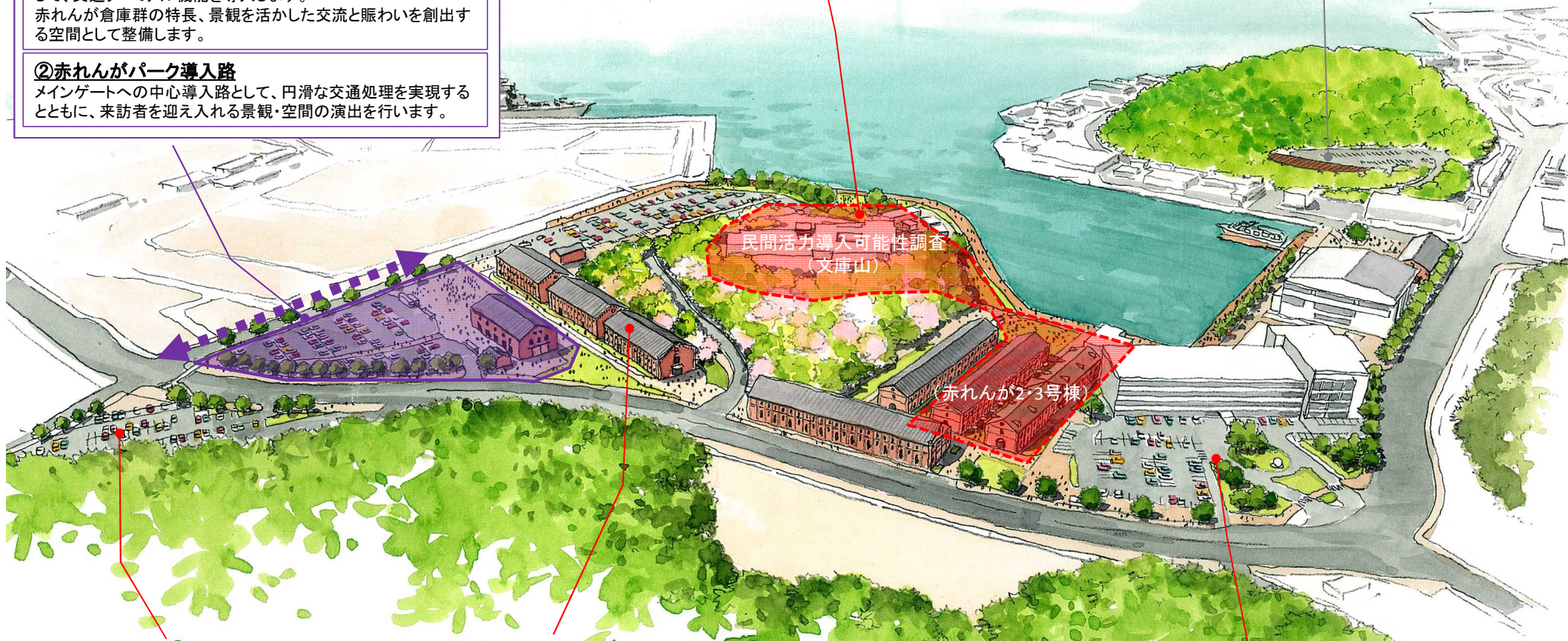
眺望を活かした来訪者の滞在時間を延ばす施設とするとともに、災害時の避難場所として機能する施設として整備します。

#### ⑪文庫山

文庫山の立地を活かし、エリアを象徴する景観を花と緑で演出します。

#### ⑬東山合同宿舎及び東山山頂エリア

エリアの整備状況等に応じて、段階的な整備・利活用を進めます。



民間活力導入可能性調査  
(文庫山)

赤れんが2・3号棟

#### ③三角地エリア南側(駐車場)

来訪者の増加に対応するため、三角地エリア南側の財務省用地を取得し、都市公園赤れんがパークの一部として、エントランス機能、駐車機能を備えたスペースとして整備します。

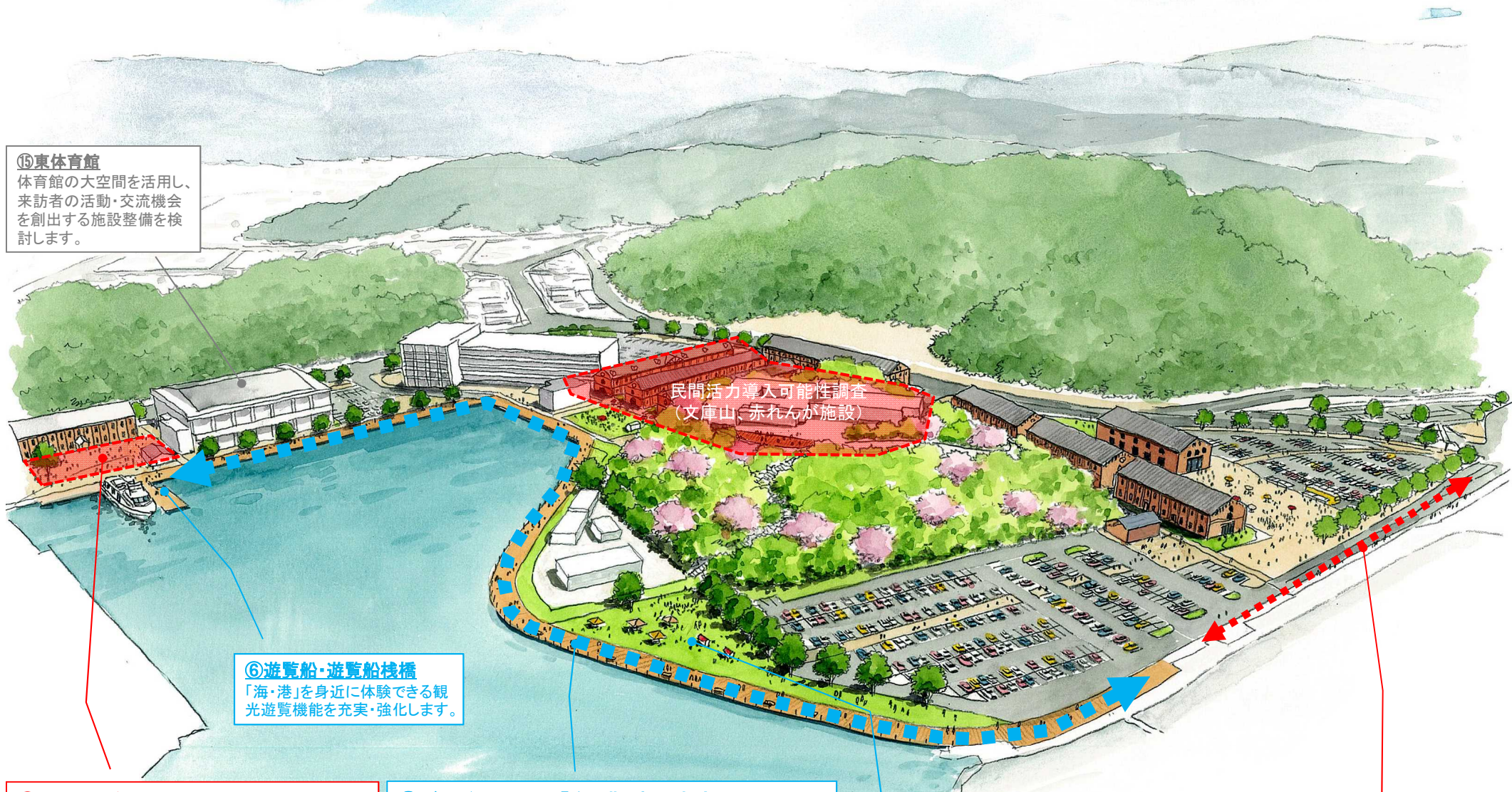
#### ④文部科学省赤れんが3棟エリア(保存活用計画・歴史展示)

文部科学省赤れんが3棟は、貴重な日本の近代化のあゆみを伝える歴史的景観・空間として、国と調整を図りながら保存活用計画を策定し、歴史・展示機能の整備を検討していきます。

#### ⑭市役所正面側交通動線

JR東舞鶴駅や市街地からのゲートとなるエリアとして、市役所前は、交差点付近から赤れんがが倉庫が見通せ、歩行者が安全にアプローチできるよう、植栽や駐車スペース等の再整備を行います。

# 赤れんがが周辺等まちづくり基本計画 ～「赤れんが」「海・港」新たな動線整備～



**⑮東体育館**  
体育館の大空間を活用し、  
来訪者の活動・交流機会  
を創出する施設整備を検討します。

**⑥遊覧船・遊覧船棧橋**  
「海・港」を身近に体験できる観  
光遊覧機能を充実・強化します。

**⑤赤れんが博物館前エリア(空間整備)**  
「赤れんが倉庫群」としての面的広がり  
を創出するとともに、「海・港」と一体  
となった開放感のある賑わい、憩い、  
交流・活動の空間として整備します。

**⑧ボードウォーク(「海・港」歩行者空間)**  
市民や来訪者が、「海・港」をより  
身近に感じられるよう、また、  
エリア全体の回遊性を高めるため、  
海沿いにボードウォークを整備  
します。

**⑨海側交通動線**  
混雑時、災害時等の緊急時に安全  
で円滑な車両交通動線を確保する  
ための道路機能の強化を検討  
します。

**⑦親水空間(緑地広場)**  
市民、来訪者が、海辺に親しみ、  
海辺のロケーションを楽しむこと  
ができる開放感のある広場として  
整備し、賑わい、憩い、交流・  
活動などを促進します。

**②赤れんがパーク導入路(再掲)**  
メインゲートへの中心導入路として、  
円滑な交通処理を実現するとともに、  
来訪者を迎え入れる景観・空間の  
演出を行います。